

2023年12月26日

各 位

会 社 名 富士通株式会社  
代表者名 代表取締役社長 時田 隆仁  
(コード番号 6702 東証プライム市場)  
問合せ先 広報 IR 室長 野本 邦彦  
電話番号 03-6252-2175

連結子会社（株式会社富士通エフサス）との会社分割（簡易吸収分割）契約締結のお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、2024年4月1日を効力発生日として、当社のサーバ、ストレージおよびエンタープライズネットワークの開発・製造・販売・保守事業、ならびに法人向けパソコンの直接販売事業を会社分割により当社連結子会社である株式会社富士通エフサス（以下、「FSAS」という。）へ承継させること、また、FSASのメインフレームおよびUNIXサーバの保守事業、ならびにインフラ構築サービス事業を会社分割により当社が承継すること（以下、総称して「本組織再編」という。）を決議し、各々吸収分割契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本組織再編は当社と完全子会社との間で行う簡易吸収分割であるため、開示事項および開示内容を一部省略しています。

## I. 本組織再編の目的

当社は、本年5月に発表した新中期経営計画の中で、2030年に向けたビジョンを、「クロスインダストリーでサステナビリティに貢献するデジタルサービスを提供して、社会・お客様・株主・社員などのステークホルダーにとってネットポジティブを実現するテクノロジーカンパニー」への変革と決めました。そのビジョン実現に向け、2025年までの3か年を、持続的な成長と収益力向上のモデルを構築する期間として位置付け、事業モデルおよび事業ポートフォリオの変革、お客様のモダナイゼーションの確実なサポート、そして、サービスビジネスシフトをはじめとする海外ビジネスの収益性向上に取り組んでいます。

今般、サーバおよびストレージ等を中心としたハードウェアソリューション事業の基盤強化に向けて、同事業を2024年4月1日付けでICTインフラの企画、コンサルティングおよび運用保守事業を担うFSASに統合し、開発・製造・販売から保守まで一貫した体制を構築することで、当社グループ各社における経営責任を明確化すると共に、経営判断の迅速化と徹底した効率化を追求します。

これにより当社およびFSASのそれぞれが強みを発揮し、当社グループ全体としてトータルソリューションを提供することで、お客様への提供価値向上へと繋げてまいります。

## II. 当社を吸収分割会社とし、FSASを吸収分割承継会社とする吸収分割について（以下、本II.において「本会社分割」という。）

### 1. 本会社分割の要旨

#### (1) 本会社分割の日程

本会社分割は、当社においては簡易吸収分割の要件を満たしているため、当社の株主総会決議を経ずに行います。

当社取締役会決議日 : 2023年12月26日（火）（本日）

吸収分割契約締結日 : 2023年12月26日（火）（本日）

本会社分割の効力発生日 : 2024年4月1日（月）（予定）

#### (2) 本会社分割の方式

本会社分割は、当社を吸収分割会社、FSASを吸収分割承継会社とする吸収分割です。

#### (3) 本会社分割に係る割当ての内容

本会社分割による株式その他の金銭等の割当てはありません。

(4) 本会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い  
該当事項はありません。

(5) 本会社分割により増減する資本金  
本会社分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

FSAS は、本会社分割に際して、吸収分割契約に定めるところに従い、当社のサーバ、ストレージおよびエンタープライズネットワークの開発・製造・販売・保守事業、ならびに法人向けパソコンの直接販売事業（以下併せて、本項において「本件事業」という。）に係る資産（台湾富士通科技股份有限公司の全発行済株式を含む）、負債、その他の権利義務並びに契約上の地位を承継します。なお、本件事業に係る従業員との雇用契約は承継せず、従業員は本会社分割の効力発生日をもって FSAS に出向します。また、FSAS が承継する債務は免責的債務引受の方法によります。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割において FSAS が負担すべき債務については履行の見込みに問題がないものと判断しています。

## 2. 本会社分割の当事会社の概要

	吸収分割会社		吸収分割承継会社
名称	富士通株式会社		株式会社富士通エフサス
所在地	神奈川県川崎市		神奈川県川崎市
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 時田 隆仁		代表取締役社長 小林 俊範
事業内容	ソフトウェア・情報処理分野・通信分野の製品の開発・製造・販売ならびにサービスの提供		ICT インフラの企画・コンサルティングから運用保守までのトータルサービス提供およびハードウェア・ソフトウェアの販売
資本金	325,638 百万円		9,401 百万円
設立年月日	1935 年 6 月 20 日		1989 年 3 月 1 日
発行済株式数	207,110 千株		57,020 千株
決算期	3 月		3 月
大株主および持株比率 (2023 年 9 月 30 日現在) ※持株比率は自己株式を除いて計算しております。	株主名	持株比率	富士通株式会社の完全子会社
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	16.79%	
	いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	7.22%	
	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5.78%	
	GIC PRIVATE LIMITED - C	3.28%	
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	2.85%	

直前事業年度の財政状態および経営成績 (2023年3月31日現在)	〈連結決算〉		〈個別決算〉	
	資本合計	1,736,823 百万円	純資産	65,226 百万円
	資産合計	3,265,579 百万円	総資産	121,557 百万円
	1株当たり親会社所有者帰属持分	8,425.37 円	1株当たり純資産	1,143.93 円
	売上収益	3,713,767 百万円	売上高	222,431 百万円
	営業利益	335,614 百万円	営業利益	14,098 百万円
	税引前利益	371,876 百万円	経常利益	14,093 百万円
	親会社の所有者に帰属する当期利益	215,182 百万円	当期純利益	12,208 百万円
	基本的1株当たり当期利益	1,107.63 円	1株当たり当期純利益	214.10 円
	希薄化後1株当たり当期利益	1,105.41 円		
	※当社の連結決算は、国際会計基準(IFRS)を適用しております			

### 【分割する事業部門の概要】

#### (1) 分割する部門の事業内容

PCサーバ「PRIMERGY」、基幹IAサーバ「PRIMEQUEST」、ストレージシステム「ETERNUS」を中心とするサーバ、ストレージ(メインフレーム・UNIXサーバを除く)およびネットワークサーバ「IPCOM」を中心とするネットワーク製品(通信キャリア向けネットワークに関するものを除く)の開発・製造・販売・保守事業、アライアンスパートナー製のネットワーク製品の販売・保守事業、ならびに法人向けパソコンの直接販売事業

#### (2) 分割する部門の経営成績(2023年3月31日現在)

(単位:百万円)

	承継事業(a)	当社実績(連結)(b)	比率(a/b)
売上高	309,255	3,713,767	8.32%

#### (3) 分割する資産、負債の項目及び金額(2023年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産		負債	
流動資産	104,568	流動負債	42,800
固定資産	15,878	固定負債	37
合計	120,446	合計	42,837

### 3. 本会社分割後の状況

	吸収分割会社	吸収分割承継会社
名称	富士通株式会社	株式会社富士通エフサス <sup>(※)</sup>
所在地	神奈川県川崎市	神奈川県川崎市
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 時田 隆仁	代表取締役社長 保田 益男
事業内容	ソフトウェア・情報処理分野・通信分野の製品の開発・製造・販売ならびにサービスの提供	ICTインフラの企画・コンサルティングから運用保守までのトータルサービス提供およびハードウェア・ソフトウェアの開発・製造および販売

資本金	325,638 百万円	9,401 百万円
決算期	3月	3月

※) 2024年4月1日付けで株式会社富士通エフサスからエフサステクノロジーズ株式会社への商号変更を予定しています。

### III. FSAS を吸収分割会社とし、当社を吸収分割承継会社とする吸収分割について（以下、本III. において「本会社分割」という。）

#### 1. 本会社分割の要旨

##### (1) 本会社分割の日程

本会社分割は、当社においては簡易吸収分割の要件を満たしているため、当社の株主総会決議を経ずに行います。

当社取締役会決議日 : 2023年12月26日（火）（本日）

吸収分割契約締結日 : 2023年12月26日（火）（本日）

本会社分割の効力発生日 : 2024年4月1日（月）（予定）

##### (2) 本会社分割の方式

本会社分割は、FSAS を吸収分割会社、当社を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

##### (3) 本会社分割に係る割当ての内容

本会社分割による株式その他の金銭等の割当てはありません。

##### (4) 本会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

##### (5) 本会社分割により増減する資本金

本会社分割による当社の資本金の増減はありません。

##### (6) 承継会社が承継する権利義務

当社は、本会社分割に際して、吸収分割契約に定めるところに従い、FSAS のメインフレームおよびUNIX サーバの保守事業ならびにインフラ構築サービス事業（以下併せて、本項において「本件事業」という。）に係る資産・負債、その他の権利義務並びに契約上の地位を承継します。なお、本件事業に係る従業員との雇用契約は承継せず、従業員は本会社分割の効力発生日をもって当社に出向します。また、当社が承継する債務は、免責的債務引受の方法によります。

##### (7) 債務履行の見込み

本会社分割において当社が負担すべき債務については、履行の見込みに問題がないものと判断しています。

#### 2. 本会社分割の当事会社の概要

	吸収分割会社	吸収分割承継会社
名称	株式会社富士通エフサス	富士通株式会社
所在地	神奈川県川崎市	神奈川県川崎市
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小林 俊範	代表取締役社長 時田 隆仁
事業内容	ICT インフラの企画・コンサルティングから運用保守までのトータルサービス提供およびハードウェア・ソフトウェアの販売	ソフトウェア・情報処理分野・通信分野の製品の開発・製造・販売ならびにサービスの提供

資本金	9,401 百万円	325,638 百万円	
設立年月日	1989 年 3 月 1 日	1935 年 6 月 20 日	
発行済株式数	57,020 千株	207,110 千株	
決算期	3 月	3 月	
大株主および持株比率 (2023 年 9 月 30 日現在) ※持株比率は自己株式を除いて計算しております。	富士通株式会社の完全子会社	株主名	持株比率
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	16.79%
		いちごトラスト・ピーティイー・リミテッド	7.22%
		株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5.78%
		GIC PRIVATE LIMITED - C	3.28%
		STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	2.85%
直前事業年度の財政状態および経営成績 (2023 年 3 月 31 日現在)	〈個別決算〉 純資産 65,226 百万円 総資産 121,557 百万円 1 株当たり純資産 1,143.93 円 売上高 222,431 百万円 営業利益 14,098 百万円 経常利益 14,093 百万円 当期純利益 12,208 百万円 1 株当たり当期純利益 214.10 円	〈連結決算〉 資本合計 1,736,823 百万円 資産合計 3,265,579 百万円 1 株当たり親会社所有者帰属持分 8,425.37 円 売上収益 3,713,767 百万円 営業利益 335,614 百万円 税引前利益 371,876 百万円 親会社の所有者に帰属する当期利益 215,182 百万円 基本的 1 株当たり当期利益 1,107.63 円 希薄化後 1 株当たり当期利益 1,105.41 円 ※当社の連結決算は、国際会計基準(IFRS)を適用しております	

#### 【承継する事業部門の概要】

##### (1) 承継する部門の事業内容

メインフレームおよび UNIX サーバの保守事業、ソフトウェア等のサポートおよびコールセンター事業（一部地域・顧客に対するものを除く）ならびにインフラ構築サービス事業

##### (2) 承継する部門の経営成績 (2023 年 3 月 31 日現在)

(単位：百万円)

	承継事業(a)	当社実績 (連結) (b)	比率 (a/b)
売上高	16,600	3,713,767	0.44%

(3) 承継する資産、負債の項目及び金額 (2023年9月30日現在)

(単位：百万円)

資産		負債	
流動資産	1,796	流動負債	2,497
固定資産	1,241	固定負債	—
合計	3,037	合計	2,497

3. 本会社分割後の状況

	吸収分割会社	吸収分割承継会社
名称	株式会社富士通エフサス <sup>(※)</sup>	富士通株式会社
所在地	神奈川県川崎市	神奈川県川崎市
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 保田 益男	代表取締役社長 時田 隆仁
事業内容	ICT インフラの企画・コンサルティングから運用保守までのトータルサービス提供およびハードウェア・ソフトウェアの開発・製造および販売	ソフトウェア・情報処理分野・通信分野の製品の開発・製造・販売ならびにサービスの提供
資本金	9,401 百万円	325,638 百万円
決算期	3月	3月

<sup>(※)</sup> 2024年4月1日付けで株式会社富士通エフサスからエフサステクノロジーズ株式会社への商号変更を予定しています。

IV. 今後の見通し

本組織再編による連結業績への影響は軽微であります。

以上